

令和8年度 奈良県認知症対応型サービス事業開設者研修 カリキュラム

1日目		令和8年10月23日（金）	11:10～16:50	※認知症介護実践者研修（2回目）と同時開催
科 目		目 的		
認知症ケアの理念		認知症の人が望む生活を実現するため、認知症ケアの歴史的変遷や認知症ケアの理念、認知症の原因疾患、中核症状、行動・心理症状（BPSD）の発症要因、認知症ケアの倫理や原則、認知症の人の意思決定支援のあり方について理解を深める。		
生活支援の方法①		食事・入浴・排泄等の基本的な生活場面において、中核症状の影響を理解した上で、認知症の人の有する能力に応じたケアとしての生活環境づくりやコミュニケーションを理解する。		
2日目		令和8年10月30日（金）	9:55～16:25	※認知症介護実践者研修（2回目）と同時開催
科 目		目 的		
生活支援の方法②③		食事・入浴・排泄等の基本的な生活場面において、中核症状の影響を理解した上で、認知症の人の有する能力に応じたケアとしての生活環境づくりやコミュニケーションを理解する。		
権利擁護の視点に基づく支援		権利擁護の観点から、認知症の人にとって適切なケアを理解し、自分自身の現状のケアを見直すとともに、身体拘束や高齢者虐待の防止の意識を深める。		
家族介護者の理解と支援方法		在宅で介護する家族支援を実践する上で、その家族の置かれている状況や心理、介護負担の要因を理解し、必要な支援方法が展開できる。		
3日目		令和8年11月11日（水）	10:00～16:30	※認知症対応型サービス事業管理者研修と同時開催
科 目		目 的		
地域密着型サービスの取組み		事業所からの実践報告を通じ、各事業のサービス提供のあり方について理解する。		
適切なサービス提供のあり方		サービスの質を確保するために必要な事項について理解する。		

※研修日程及び担当講師等については、変更する場合があります。